

ユニセフのつどい

2024 ユニセフのつどい in みやぎ

報告

「ユニセフ・東ティモールスタディーツアーから」
報告者/宮城県ユニセフ協会専務理事 河野雪子さん

講演

「カカオの国の子どもたちの支援へ ～1チョコ for 1スマイル」
講演者/森永製菓 コーポレートコミュニケーション部 部長
岡本奈津子さん



東ティモールの子どもたち
©20200326_EastTimor7-296x395



日時:11月22日(金) 13:00~14:30
会場:エル・パーク仙台6階ギャラリーホール
仙台市青葉区一番町4-11-1

入場料:無料

参加:どなたでも参加できます。ただし、事前申し込みが必要です。

定員:100人

申込方法:ハガキ・FAX・二次元コードのいずれかで
宮城県ユニセフ協会までお申し込みください。

締切:11月10日(日)

※応募多数の場合は抽選となり、当選者に抽選結果をお知らせします。



UNICEF NEWS in みやぎ

unicef
for every child

2024.7 Vol.96

世界の子どもの4人に1人 「重度の食の貧困」

2024年6月、ユニセフ(国際児童基金)は、報告書「子どもの食の貧困:乳幼児期の栄養の欠乏」を発表しました。本報告書によると、世界の5歳未満の子どもの4人に1人に相当する1億8100万人が重度の食の貧困状態にあり、その65%が南アジア、サハラ以南のアフリカに暮らす子どもです。

紛争や干ばつ・洪水に見舞われ、重度の貧困に陥っている子どもも多くいます。重度の食の貧困の子どもは、命の危険の瀬戸際にいて、生存、成長、脳の発達に取り返しのつかない悪影響を被っています。

紛争地域に暮らす子どもの数は約4億人にのぼります。武力衝突が激化し、子どもたちは常に恐怖にさらされています。

ガザ地区では、戦闘と支援制限によって、子どもたちが必要とする食事を与えられず、致命的な栄養不良に陥っています。

トルコ・シリア、アフガニスタンの地震、バヌアツ、バングラデシュ、ミャンマーを襲ったサイクロン、リビア洪水などの気候変動による自然災害によっても、世界の子どもの約半分にあたる10億人の子どもたちが危機と直面しながらも必要な支援を受けることができていません。

洪水などの自然災害の被災地は、農作物の被害を受け、栄養不足になる子どもが増加し、マラリアに感染すると死亡する確率が高くなるなど、気候変動はマラリア被害にも影響しています。(日本ユニセフ協会ホームページより)

ユニセフの子どもたちのための活動は、みなさまのご寄付に支えられています。自然災害・紛争・飢餓など、危機的状況にある地域には長期的な支援が必要です。どうぞ引き続き、子どもたちと家族に心をお寄せいただけますよう、お願い申し上げます。



【出典:報告書「子どもの食の貧困:乳幼児期の栄養の欠乏」
(Child Food Poverty: Nutrition Deprivation in Early Childhood)】



©UNICEF_UN0841480_Satti
激化する紛争から逃れ、ポートスーダンの避難所でユニセフの心理社会的支援を受ける男の子。
(スーダン、2023年5月撮影)



©UNICEF/UNI534995/Hill
干ばつや洪水の被害を受け、国内避難民キャンプへ逃れた母親と生後7カ月のファヒアちゃん。重度の急性栄養不良のため、すぐに食べられる栄養治療食(RUTF)による治療を受けている。
(ソマリア、2024年1月撮影)

ユニセフ募金報告

2023年1月~12月:宮城県ユニセフ協会預り

2023年に宮城県ユニセフ協会へ寄せられた募金は、**18,759,882**円でした。

<一般募金>

富谷市立成田東小学校、仙台市立榴岡小学校、
登米市立南方小学校、仙台城南高等学校 協学会、
宮城県立視覚支援学校、仙台市立岡田小学校、南光第二幼稚園、
飛鳥未来きずな高等学校、南光紫陽幼稚園、聖ドミニコ学院小学校、
(株)河北新報社、隼電気(株)、みやぎ生活協同組合



飛鳥未来きずな高等学校のみなさん

<緊急募金>

ふじ幼稚園、(株)東日本放送、宮城県高等学校・障害時学校教員組合、
Vivo2(ヴィーヴォヴィーヴォ)、みやぎ生活協同組合

他にも、多くの個人のみなさまから温かいご支援をいただきました。ありがとうございました。

宮城県ユニセフ協会

〒981-3194
仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ協文化会館ウイズ内
Tel 022-218-5358 Fax 022-218-5945
E-mail:sn.unicef_miyagi@todock.coop
URL https://www.unicef-miyagi.gr.jp

月~金 9:30~16:00
土・日・祝日は休み



郵便局(ゆうちょ銀行)ユニセフ募金口座のご案内

振替口座:00190-5-31000
加入者名:公益財団法人日本ユニセフ協会
通信欄に「K1-040 宮城県ユニセフ協会」と記入
※窓口からの送金は手数料がかかります

緊急募金にご協力をお願いします。ゆうちょ銀行

振替口座:00190-5-31000(窓口の場合手数料免除)
口座名義:公益財団法人日本ユニセフ協会

通信欄に「ガザ」「ウクライナ」「アフリカ」など明記してください。
明記がない場合は一般募金になります。
※振込用紙を希望される方は宮城県ユニセフ協会にご連絡ください。

ユニセフ映画上映会

「少女は夜明けに夢をみる」を開催しました。

- 日時：6月24日（土）14:00～15:20
- 会場：せんだいメディアテーク7F スタジオシアター
- 参加人数：70人

イランの現状や様々な課題は、世界で、そして日本でも同様に起こっていることです。自分に何ができるのか平和やユニセフの支援活動について考える機会として開催しました。



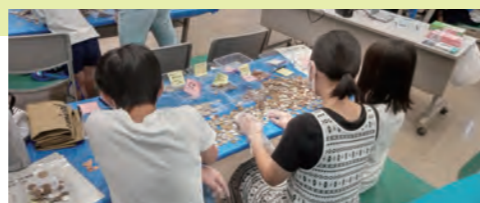
感想 少女たちの現実とは想像以上の過酷さで、やりきれなさや無力感を感じました。しかしこうやって少しずつでも関心を持って知っていくことが大事だと思います。

とにかく貧しい。軍備や防衛費にお金を使うのではなく、政治をしっかりとって、子どもたちが幸せに暮らせる世界に…。

夏休みユニセフ教室 ～外国コイン仕分けボランティア体験～

- 日時：7月29日（土）10:00～12:00
- 会場：みやぎ生協文化会館ウイズ ●参加：5組11人

仕分けた外国コインの額：64,395円／バザー募金額：11,697円



2023夏休みユニセフ教室

感想 1600枚!! (仕分けしたコイン数) いろんなコインを見れておもしろかった。こんなにたくさんのコインをさわるのは、もう一生ないかもしれないと思うので、忘れないようにしようと思います。

ユニセフの活動について、子どもにも理解しやすい勉強会や実際の活動である外国コインの仕分け作業をする事が出来て、有意義な時間になりました。募金以外の事で子どもたちが協力出来る良い活動だと思いました。

2023年その他の活動

◆宮城県との共催で「子どもの権利に関するパネル展」を開催しました。

2023年5月29日～6月2日
アグネス大使ウクライナ訪問
忘れられた紛争～光の当たらない子どもたち

◆ユニセフ・トークイベント

10月28日 ユニセフトークイベント
「アフリカの子どもたちの未来の話しよう」
～ケニアのキベラスラムとマサイの村から
早川千晶さんとジャクソン&永松夫妻を迎えて～

会場：AER (アエル) 1Fアトリウム

感想：とても明るいトークで、アフリカの子どもたちのために活動している事が伝わりました。

◆ユニセフ学習会、出前授業など

- 1月 名取市立ゆりが丘小学校6年生 (59人)
- 6月 仙台育英学園高等学校1年生来訪 (1人)
- 7月 仙台育英学園秀光中学校2年生来訪 (5人)
- 8月 宮城県第一高等学校2年生来訪 (3人)
- 9月 仙台市立荒巻小学校4年生 (63人)
- 12月 聖ドミニコ学院小学校1～3年生 (112人)、4～6年生 (111人)
宮城県古川高等学校1年生 (4人)

◆ユニセフ・キャラバン・キャンペーン

宮城県で5年ぶり11回目となる「ユニセフ・キャラバン・キャンペーン」が開催され、宮城県ユニセフ協会も同行させていただき、研修会やユニセフ教室に参加しました。

講師：日本ユニセフ協会 鈴木 有紀子さん・村山 晴香さん
10月26日 ユニセフ研修会 宮城県総合教育センター
27日 ユニセフ教室 名取市立関上小中学校 (216人)
富谷市立東向陽台中学校 (483人)

◆ユニセフパネル展

2023年 4～6月『子どもの権利条約』
10～12月『子どもたちにやさしい地球を残そう』
会場：みやぎ生協文化会館ウイズ



名取市立ゆりが丘小学校 (2023年1月)

春休みユニセフ教室 & 外国コイン仕分けボランティア体験会を開催しました。

- 日時：3月23日（土）10:00～12:00 仕分けた外国コインの額：61,784円
- 会場：みやぎ生協文化会館ウイズ バザー募金額：3,522円
- 参加人数：5組16人

感想 参加してみて外国の実態を学ぶことができました。日本はきれいな水がすぐに出るし、学校にも通えることが、他の国では当たり前ではないことを知りました。

満タンではないのに水瓶がとても重く、自分が無駄にしている時間に学校に行けず、仕事をしている子供がいるのだと考えさせられた。

アメリカのセントをかぞえるのがたいへんだったけど、いろいろなかたちやおもさもあってたのしかった。がいこくにいかってかえってきたら、ぼきんをしたいとおもいました。



宮城県との共催で「子どもの権利に関するパネル展」を開催しました。

- 会場：宮城県庁1階ロビー ●期間：5月27日（月）～5月31日（金）

展示パネル：

～ウクライナ危機から1年～紛争下の子どもを支えるユニセフの緊急支援故郷や家族、友達から引き離され、学校での思い出や穏やかな日常を奪われ続けている子どもたち。
ユニセフはすべての子どもの権利を守る機関として、国内外で厳しい生活を強いられているウクライナの子どもと家族のため、保健、水と衛生、栄養、心のケアなどの支援を行っています。1年間の支援内容を写真とともに振り返りました。



ユニセフ映画上映会を開催しました。

「世界の果ての通学路」(フランス映画)

- 日時：6月29日（土）10:00～11:20
- 会場：せんだいメディアテーク7階スタジオシアター
- 参加人数：93人



これからの活動

夏休みユニセフ教室&外国コイン仕分けボランティア体験会

- 日時：7月27日(土)10:00～12:00 ●会場：みやぎ生協文化会館ウイズ ●募集：10組20人程度

ユニセフ写真展

- 4～6月、10～12月
- みやぎ生協文化会館ウイズ (4～6月『子どもの権利条約』)

ユニセフ学習会・出前授業

※学習会・出前授業を希望する方は事務局まで

ハンド・イン・ハンド (街頭募金活動)

- 日時：12月16日（土）11:00～12:00
- 場所：青葉区一番町/フォーラス交差点、青葉区中央通り/水晶堂前
- 参加：ガールスカウトのみなさん、ボランティアのみなさん